資料一3

■ 事後評価(社会資本総合整備計画)

高松市の大島における安心・安全な港づくり(防災・安全)

工工具行机	1 E H 1 E H	пщ		市和4年12月2 日
計画の名称	1 高松市の大島における安心・安全な港づくり(防災・安全)			
計画の期間	令和元年度 ~ 令和2年度 (2年間)	交付対象	高松市	
計画の目標 ・経年変	】 変化により老朽化の進んだ施設の再整備により、島民の暮らしを守るとともに、	安全・安心に利用	用できる港湾施設の整備を図る。	

1. 事業効果の発現状況 : 一定の効果があった

・改良工事を行う際の、調査・測量・設計が完了し、防波堤のプロック製作が進捗したことから、予定どおり地方創生港整備推進交付金事業へ移行できた。令和5年度に整備が完了し、港の安全性が向上する予定となっている。

計画の成果目標(定量的指標)

・強風時でも安全な離接岸、乗客の安全で快適な利用、車両の運搬を考慮したフェリーの就航など離島港湾における施設を整備する。

定量的指標の定義及び算定式]指標の現況値及び		達成率	備考		
	-							当初現況値	中間目標値 最終目標値		建成平	₩ <i>5</i>			
									(R1当初)		(R2末)				
港湾施設の整備								目標値:	0 %	0 %	100 %				
実施事業費÷総事業費×100=整備率 達成値:										0 %	91 %	90.9%			
	目標値: 達成値:														
								目標値: 達成値:							
全体事業費	合計 (A+B+C)	88百万円	А	88百万円	В	百万円	С	百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		0. 00%		進捗率	91%	
実施事業費	合計 (A+B+C)	80百万円	A	80百万円	В	百万円	С	百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		0.00%		(事業費ベース)	91%	

	区付対象事業																
A 港湾	A 港湾事業																
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名		事業実施期間 (年度)				全体事業費			備考
	種別	種別	対象	間接	尹禾石	女ポとなる事業和(事業画別)	事采的行	11111170	R元	R2	R3	R4	R5	(百万円)	(百万円)		
A2-001	港湾	離島	高松市	直接	高松市	防波堤整備事業	防波堤改良 L=168m	大島地区						36	56	156%	令和3年より他計画へ移行
A2-002	港湾	離島	高松市	直接	高松市	物揚場整備事業	物揚場 L=15m	大島地区						50	24	48%	令和3年より他計画へ移行
A2-003	港湾	離島	高松市	直接	高松市	泊地浚渫事業	浚渫 V=14700 m³	大島地区						2	0. 2	10%	令和3年より他計画へ移行
					-				-		合計			88	80	2	
B 関連	社会資本	整備事業	(該当な	(し)													
	車柴	Hit hat	方付	市拉						車業宝	施期間 (任 (市)		A. Alameter allia other	eta Alicete allicato	維排索	借 老

												台計			88	80	2	
	B 関連	社会資本	整備事業	纟 (該当	なし)													
	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名		事業実施期間 (年度)				全体事業費	実施事業費	進捗率	備考
1	笛々	種別	種別	対象	象 間接	尹未石	女衆となる事業和(事業面別)	事業的各 观侯寺		R元	R2	R3	R4	R5	(百万円)	(百万円)		
C 効果促進事業 (該当なし)																		
	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名		事業実	施期間	(年度)		全体事業費	実施事業費	進捗率	備考
	笛々	種別	種別	対象	間接	尹禾石	女糸となる事業和(事業面別)	事業的各 观侯寺	川門和石	R元 R2 R3		R3	R4	R5	(百万円)	(百万円)		
その他関連する事業																		
	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名		事業実施期間 (年度)				全体事業費		進捗率	備考
		種別	種別	対象	間接	尹未石	女衆となる事業和(事業面別)	尹未F1谷· 規模寺		R元	R2	R3	R4	R5	(百万円)	(百万円)		

要素事業の事業進捗

概ね計画通り進捗

・概ね計画通り進捗している。

2. 今後の方針

継続

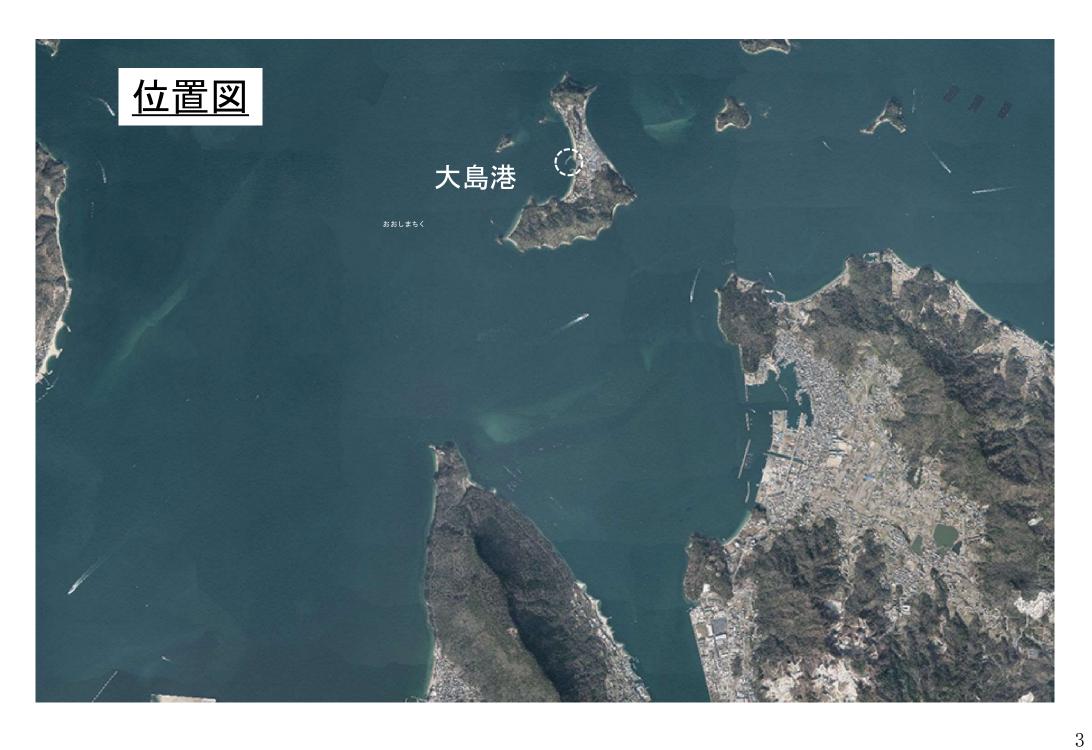
- ・令和3年度より地方創生港整備推進交付金事業へ移行し、港湾施設改良事業について引き続き実施し、施設の安全確保を図る。
- 計画目標通りの予算確保に努める。

事後評価書参考資料

■ 事後評価(社会資本総合整備計画)

高松市の大島における安心・安全な港づくり(防災・安全)

高松市役所 河港課





事業概要(防波堤延伸部のブロック製作状況)

